

広報

# かたしな

## KATASHINA

# 11月

No. 568

平成17年(2005年)

発行

片品村役場

も  
く  
じ

平成16年度決算 .....	2・3
片品村人事行政運営状況の公表 .....	4・5
ニュース .....	6~8
広報文芸・他 .....	9
匠・他 .....	10
おしらせ .....	11~15
いたずらわんぱく・窓口から・他 .....	16

### 文化の日に力作勢揃い

紅葉の山々を眺めながら開催された第39回片品村総合産業文化展。各部門で素晴らしい作品が展示されていました。(写真は村長賞受賞作品、詳細は8頁)



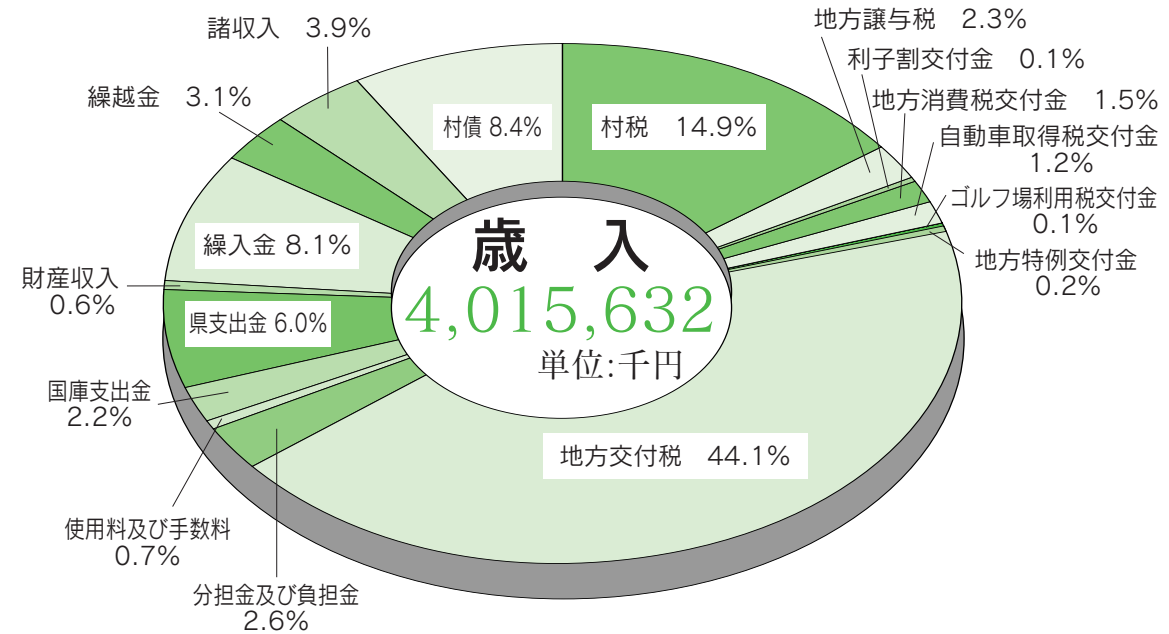
## “小さくても輝く珠玉の村”を目指して

人口と世帯(平成17年11月1日現在)世帯数1,753世帯(-1) 男2,851人(-8) 女2,988人(-5) 計5,839人(-13)

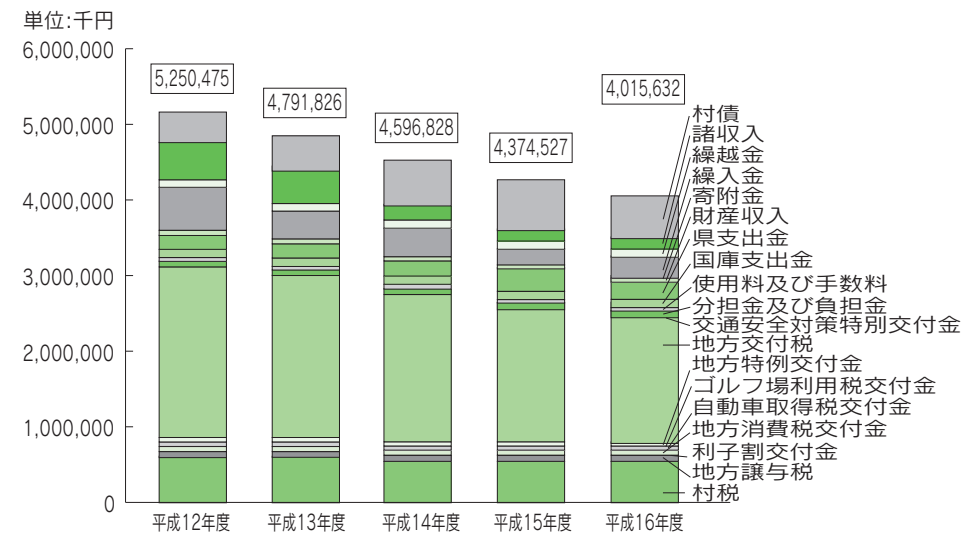
# 平成十六年度決算

平成十六年度の一般会計及び特別会計の各決算が九月定例村議会において認定されました。  
 一般会計は、歳入が四〇億一、五六三万二、一二六円、歳出が三八億九、六四〇万五、九五六円で差引き残金一億一、九二二万六、一七〇円が次年度繰越金となりました。

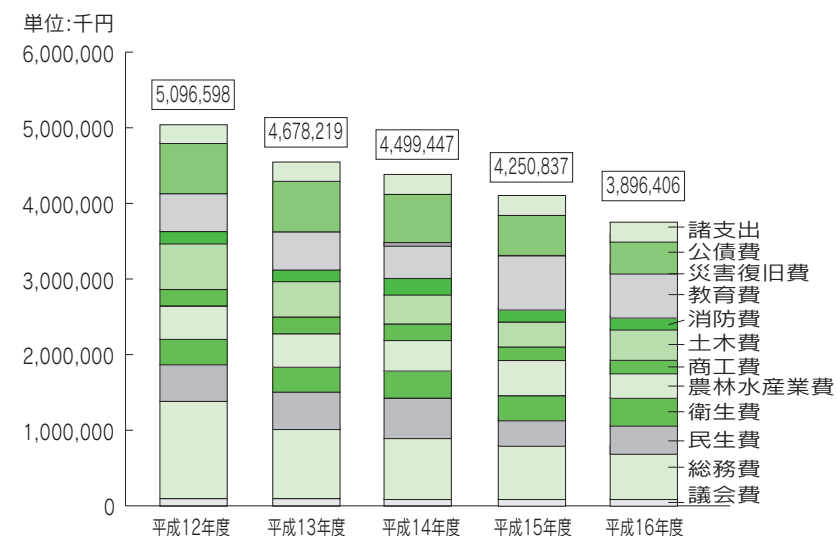
## 歳入款別決算状況



歳入年度別決算状況(過去5年間)

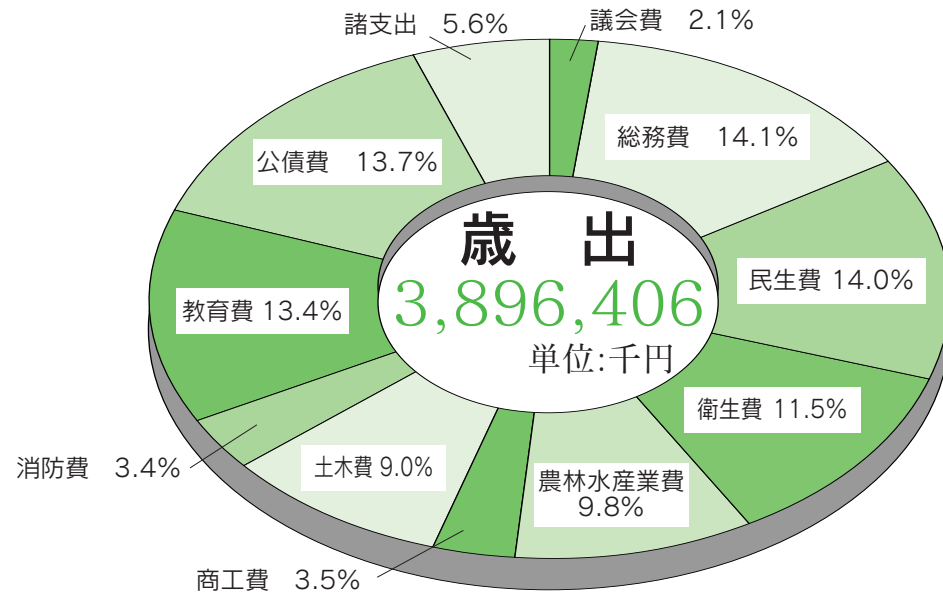


歳出年度別決算状況(過去5年間)

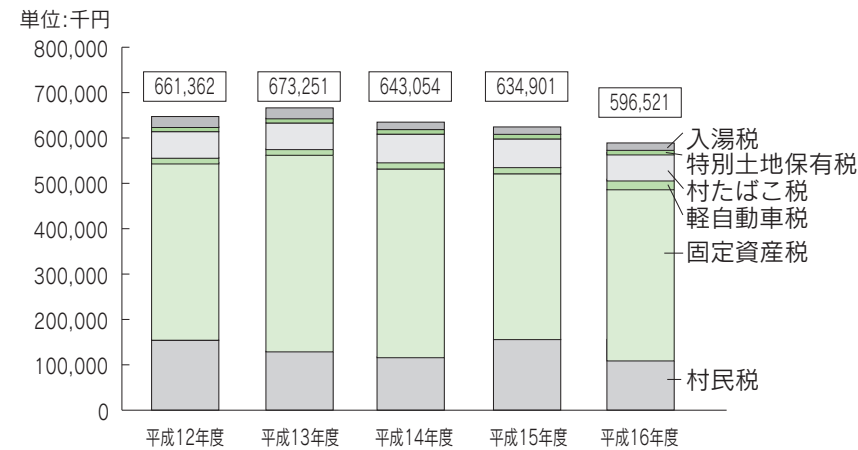


## 一般会計

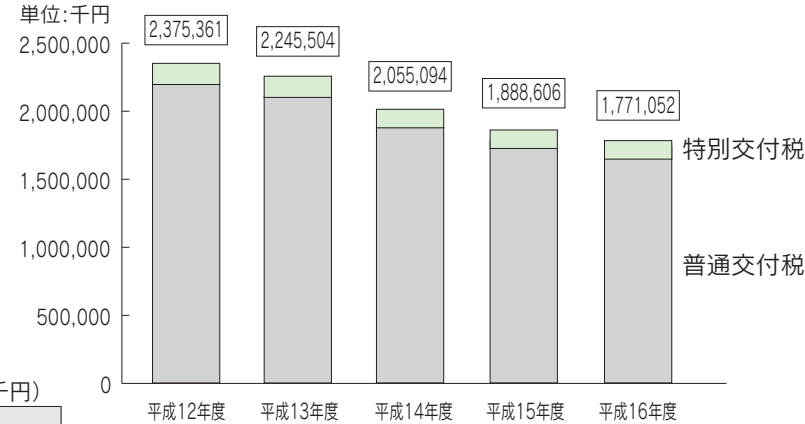
## 歳出款別決算状況



村税の推移(過去5年間)



地方交付税の推移(過去5年間)



## 公営企業会計

区分	項目	予算	決算
観光施設事業特別会計	収益的収入	474,806	442,160
	収益的支出	505,982	482,807
	資本的収入	126,000	126,000
	資本的支出	199,045	199,043

1人当り 村民一人当りに使われるお金

議会費	13,932円
総務費	92,836円
民生費	92,297円
衛生費	75,754円
農林水産費	64,414円
商工費	22,835円
土木費	59,428円
消防費	22,412円
教育費	88,836円
計	532,744円

### 平成16年度

1人当り 村民一人当りの村税負担額

村民税	19,918円
固定資産税	65,864円
軽自動車税	2,224円
村たばこ税	12,150円
入湯税	967円
計	101,123円

この数字は平成17年3月31日の人口5,899人で単純に割ったものです。法人関係は含まれていません。

## 平成16年度予算決算総括表

区分	予算		決算	
	歳入	歳出	歳入	歳出
一般会計	3,971,251	3,971,251	4,015,632	3,896,406
国保会計	689,674	689,674	701,331	645,610
老保会計	671,374	671,374	677,997	636,863
簡水会計	128,163	128,163	128,669	125,307
農集排会計	33,336	33,336	45,191	29,855
下水道会計	218,801	218,801	219,519	218,586
介護会計	279,890	279,890	287,440	272,749
合計	5,992,489	5,992,489	6,075,779	5,825,376



## 勤務時間その他の勤務条件の状況

### (1) 勤務時間

区分	勤務時間		その他
	始業時間	終業時間	
一般行政職	午前8時30分	午後5時15分	休憩、休息を除き、実質7時間45分の勤務



### (2) 年次有給休暇の取得状況

区分	対象職員数	使用実績	消化率
一般行政職	110人	平均使用日数10日	24.80%

※平成16年1月1日～12月31日の状況

### (3) その他の休暇

区分	病気休暇	出産休暇
平成16年度中に新規及び継続中の職員数	1	2

### (4) 特別休暇の種類

有給休暇	○選挙権その他公民としての権利の行使○証人、鑑定人、参考人等として国会、裁判所、地方公共団体の議会その他の官公署への出頭○骨髄液の提供のための休暇○社会貢献活動のための休暇○結婚休暇○出産休暇○職員が生後満1年に達しない子の保育休暇○妻の出産休暇○生理休暇○妊婦の通勤緩和のための休暇○妊産婦の健康診査等のための休暇○子の看護のための休暇○忌引休暇○父母の追悼のための法要休暇○夏季休暇○地震、水害、火災その他の災害による職員の現住居の滅失又は損壊○地震、水害、火災その他の災害又は交通機関の事故等により出勤することが著しく困難な場合○地震、水害、火災その他の災害時において、出勤途上に身体の危険を回避する場合○その他村長が定める場合
無給休暇	○介護休暇○組合休暇

## 分限及び懲戒処分の状況

処分内容	処分者数	処分事由
分限処分 免職 降任 休職 降給 失職	なし	なし
懲戒処分 免職 停職 減給 戒告 訓告等		

## サービスの状況

区分	違反者数
命令に従う義務 信用失墜行為の禁止 秘密を守る義務 職務に専念する義務 政治行為の制限 争議行為等の禁止 営利企業従事制限	なし

## 職員研修及び勤務成績の評定の状況

### (1) 職員研修の実施状況

研修区分	受講者数	研修内容等
研修所研修	10人	群馬県地方自治職員研修
各種専門研修	0人	専門知識及び技術研修
職場内研修	137人	むらづくり研修など
合計	147人	

※職場内研修2回実施

### (2) 勤務成績の評定

評定期	評定結果		成績不良に係る主な事由
	成績良好	成績不良	
平成16年4月	61人	0人	
平成16年7月	22人	0人	
平成16年10月	7人	0人	
平成17年1月	22人	0人	
計	112人	0人	

## 福祉及び利益の保護の状況

### (1) 福利厚生制度

区分	受信者数	内容
総合検診	74	人間ドック受診者
	38	上記以外の者
合計	112	

### (2) 公務災害補償制度

加入団体	件数	災害の概要
地方公務員災害補償基金群馬県支部	1件	蜂刺され

## 公平委員会に係る業務の状況

内容	要求件数
勤務条件に関する措置の要求	0件
不利益処分に関する不服申立て	0件
その他	0件

## 片品村人事行政の運営状況の公表 (平成16年度)

この公表は、片品村の人事行政の運営の実態について、お知らせするものです。

### 任免及び職員数に関する状況

・職員数(臨時を除く)

(単位:人)

区分	平成15年度末職員数	平成16年度中		平成16年度末職員数
		採用者数	退職者数	
一般職	87		2	85
保育士等	17			17
保健師	3	1	1	3
技能労務職	7			7
合計	114	1	3	112

### 給与の状況

(1) 1人あたりの支給額(平成16年4月1日現在) (2) 初任給基準(平成16年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢	区分	大学卒	短大卒	高校卒
一般行政職	317,300	42.7歳	一般行政職	170,700	148,500	138,800
技能労務職	204,200	45.8歳	技能労務職			136,000

### (3) 手当制度の状況

手当名	内容等
扶養手当	・配偶者 月13,500円 ・その他 月6,000円(3人目以降は5,000円) (被扶養者のうち15歳～22歳の者は5,000円加算)
通勤手当	・自家用車等で通勤する場合、通勤距離2km以上月2,000～24,500円 ・公共交通機関を利用して通勤する場合、交通機関に係る運賃等の額
住居手当	・新築住宅等住宅取得5年まで月額2,500円 ・借家等居住 家賃等に応じて支給
管理職手当	・給料月額×役職に応じた支給率(10～12%、平成17年度から引下げ)
管理職特別勤務手当	・課長職 1回 9,000円 ・課長補佐職 1回 6,000円
特殊勤務手当	・伝染病防疫作業 日額300円以内 ・死体等処置作業 日額450円 ・保育所 給料月額の5%以内 ・観光事業に従事する職員 給料月額の10%以内
時間外手当	・勤務日における時間外勤務手当1時間につき当該職員の時間単価×1.25倍(深夜は1.5倍) ・休日における時間外勤務1時間につき当該職員の時間単価×1.35倍(深夜1.6倍)
休日勤務手当	・勤務1時間につき当該職員の時間単価×1.35倍(深夜勤務は1.6倍)
宿日直手当	・1回4,200円
期末勤勉手当	・基準日の6月1日及び12月1日に在職する職員に支給(6月期期末手当1.4月分勤勉手当0.7月分、12月期期末手当1.6月分勤勉手当0.7月分)
寒冷地手当	・世帯主で扶養親族のある職員17,800円 ・世帯主でその他の職員10,200円 ・その他7,360円(これは、月額金額をいい、11月から3月まで支払い期間とする)

ラスパイレス指数(国家公務員給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準)

区分	平成16年度	平成15年度	平成14年度	平成13年度
一般行政職	89.8	92.1	93.4	93.4

※平成16年度全国平均97.9 群馬県平均96.7



### 利根川水系上下流交流事業「水源地域の植林体験会」が築地地区内で開催されました

十月二十二日(日)二十三日に、群馬県と東京都共催による「水源地域の植林体験会」が築地地区内で、行われました。

この「植林体験会」の趣旨は、上下流交流を通じて、水と水を育む森林の大切さや、流域全体の問題について流域全体で考え、取組むことを目指し、より多くの人々に理解してもらおうための事業です。

参加者については、東京都(二十五名)・群馬県(五名)・東京都・群馬県・片品村関係者(十七名) 総勢五十七名でした。今回植林実施にあたり、直接



講師の説明に熱心な参加者

指導していただいた「さんぞうほうしの会」(八名)の皆様方に厚く感謝申し上げます。

また、植林場所(築地共有地)を提供して頂き、コナラ・ヤマグワなどの樹木の植林(百五十本)ができ、築地地区の方々から御礼申し上げます。これから築地地区の地域交流など嬉しいの場所として、活用していただきたいと思えます。

### 練馬まつりに参加しました



悪天候だったが大勢のお客さん

十月十六日、練馬まつりが開催され、片品村も観光PRを兼ねて参加しました。

ぐんまグリーンツーリズムキヤラバンの関連行事として、観光パンフレットの配布や農産物等の販売を行いました。

雨天での開催でしたが、家族

### 第十五回片品村子ども会ハイキング実施



片品村子ども会ハイキングの様子

片品村子ども会ハイキングを十月九日(日)に実施いたしました。

今回は「ぐんま昆虫の森」と「赤城神社」を見学してきました。参加者は子ども会、育成会併せて五十八名の参加で、当日は雨天のため本来の目的であるハイキングは残念ながらできませんでした。全員楽しく実施することができました。

参加した子ども会員並びに保護者・役員の皆さん大変ご苦労さまでした。

### 地域子ども教室

地域子ども教室は、指導員を

連れの区民などに大変喜んでいただけました。

(むらづくり観光課)

### たばこ販売共同組合が清掃

十月二十五日、たばこ販売組合片品村支部の皆さん二十名が、村内公共施設のごみ拾いを行いました。これから乾燥した季節を迎えると、たばこのポイ捨てなどで思わぬ火災を招くことがありますので皆さんもご協力をお願いします。また、たばこ税は貴重な村税収入になりますので、たばこの購入はぜひ片品村内でお願いします。



寄居山公園を清掃中の皆さん

### 第一区で「郷土学」を実施中

今年度、第一区(実施主体は尾瀬三ヶ峰高原の会)では日本財団の助成を受けて「郷土学」(地元学・先人学などとも言います)を実施しています。

この事業は、「地元にあるものを探して磨く」をキーワードに、地域の住民が主体となり、専門家や村職員と協働して、地元(集落)の自然・風土・伝統文化・歴史・生活などについて、地元の人たちに聞き、調査し、日頃気づいていなかった地域の資源を調査・再発見することにより地域活性化のきっかけづくりとするものです。



お年寄りからの聞き取り



神社で昔の話を聞いているところ

第一区では、「尾瀬のふもとくらし再発見」というテーマでこの事業に取り組んでいます。

具体的な事業内容は、「尾瀬三ヶ峰高原」内に存在する古道・自然神・石仏等について現地調査を行うとともに、地域のお年寄りなどから聞き取りを行い、データを記録ならびに整理することです。

すでに、菅沼・築地・下平で現地調査と聞き取り調査を行い、調べたことまとめをしていくところです。

今後、須賀川、御座入でも同様の調査を行い、合わせて第一区の地域資源マップを作る予定です。(むらづくり観光課)

中心とした地域の方々を支えられて成り立っている活動です。

### ☆武尊根子ども教室

華道教室 9月20日

地域で華道をしている方に、講師をしていただき、華道教室を行いました。

子ども達は、花の生け方の基本を教わり、グループごとに工夫した花を生けていました。一つではもたたりず、二つめを生けるグループもありました。

生けた花は、教室や玄関に展示しました。

この他に、文章教室、読み聞かせなども行っています。



### ☆友達クラブ

「つよつよハン」 10月15日

地域のうどんづくりの名人を講師に、「うどんづくり」を行いました。

とても楽しいうどん作りでし

た。子どもたちは、ゆでたのうどんを何回もおかわりをしてお腹いっぱい食べました。そして、作ったうどんをお土産に帰りました。

参加した子どもの感想を紹介します。

○「うどんの作り方が分かって良かったです。ちよつこねるのが大変だったけど楽しかったです。とてもおいしかったです。また作りたいです。」

○「僕はうどんをこねたり、きかいにうどんをいれてまわしたりすることが勉強になりました。とくにこねるのがむずかしくなりました。こんどはみんなで作ってやりたいです。」

この他に「囲碁・将棋」なども行っています。



### 子どもクラブT・K

「おもしろ科学教室」 10月6日

利根町振興局において、「回

って、回って、回って」を実施しました。4つの回る教材を約2時間で作りました。「不思議な音を出すおもちゃや絵が動いて見えるおもちゃを作って、とても楽しかったです。」と参加した子どもが言っていました。



子育て講座 10月4日

片品小学校と武尊根小学校を会場として、就学時子育て講座を実施しました。

今回は、「親子関係を築くコミュニケーション」という同じテーマでの講演をいただきました。

となりの人との会話や感想などを通して、親子関係を築く方法を参加者が学ぶことができました。

参加者の感想を紹介します。

○「コミュニケーション」

「ジョン」耳慣れない言葉で、疑問でしたが、お話を聞いてとても参考になりました。今

日から実践してみたいと思います。

○講座を聞くためだけにでかける、という子ども達のもあつて、出かけるに、行事等ですが、今回のように、行事等の中であまり長くない時間だと参加しやすいと思います。



トライやるスポーツ・K 10月23日

今年度の最終は「ボウリング教室」でした。投げ方を教えてもらったあと、ゲームをしました。

今年度のトライやるスポーツT・Kの感想を紹介します。

○毎年楽しく参加をしています。来年度も続けてお願いします。

○初めてのものも楽しく過ごせました。



第三十九回片品村総合産業文化展盛大に開催



今年から児童生徒の作品も役場で展示



子ども達も真剣に駒をおく将棋大会

十一月二日・三日の二日間、役場において第三十九回片品村総合産業文化展が開催されました。

今回は、一般の部（九部門）四三七点、小中学校・尾瀬高校・保育所五四五点、合計九八二点の出品がありました。

また、関連行事として十月三十日には、第二十二回芸能発表会が開催され、十一月三日には中央公民館で将棋大会が開催されました。

最後に、一日の搬入審査から四日の搬出片付けと四日間ご苦労いただいた役員関係者の皆さんに厚く感謝申し上げます。

文化展入賞者名簿

	村長賞	議長賞	教育長賞	文化協会賞	金賞
書道一般の部	木内いよ子	坂西 恒喜	戸田 敏子	星野つね子	星野千寿子
書道学生の部	藤井 加奈	梅沢 美咲	萩原 梢	武藤 梨唯	横坂 杏歌
美術の部	宮田 裕子	金子すみ江	木内 佳江	林 聖子	該当無し
写真の部	今泉 富司	萩原 由治	新井 昇	星野たけ子	永井 昌美
文芸の部	星野 カツ	戸丸 好夫	星野 進	星野 歌子	千明 治光
菊花の部	小山内佳子	林 誠一	萩原 源次	星野 徳一	荒木 貞子
民芸の部	星野 京一	中坪喜次郎	星野 清作	小林 信夫	該当無し

片品村文化協会表彰受賞者決定

◎文化功労賞 三名

片品村文化協会活動に二十年以上功労のあった人  
大久保勝実（文化財）  
入澤 潔（文化財）  
千明 良子（美術）

◎永年表彰 四名

片品村文化協会活動に十年以上功労のあった人  
小野正三郎（菊花）  
荒木 貞子（菊花）  
小山内佳子（菊花）  
中村 導子（文芸）

◎優秀賞 十一名

（県規模以上の展示会及びコンクール等に入選した人）  
星野 光子（文芸）  
星野明樹子（美術）  
岡澤 涼子（美術）  
星野 和子（美術）  
桑原をみ子（書道）  
桑原 葵（片小）  
田村 慧莉（片小）  
芝崎 博崇（片小）  
星野由里子（片小）  
古屋 咲子（片小）  
萩原 豪也（北小）

第六回かかし祭りが開催されました

十月一日から二十三日までの間、花の駅の芝生広場において、毎年恒例のかかし祭りが開催されました。

今年は、高さが三メートル余りの大きな作品や、昔ながらのワラで作ったものなど、村内外から合計二十三体の手作りかかしが出品され、来場された方々の目を惹きつけていました。

なお、一般の方の投票は千二百五十五票で、審査員による審査員票を加算した結果、最優秀のグランプリには、片品南保育園の「ムシキングバトル」に、準グランプリには、ききょうデイサービスセンター（沼田市）の「モリゾー君」にそれぞれ決定しました。

出品していただいた方々、来場されて人気投票に参加いただいた方々、大変有り難うございました。

**グランプリ**  
片品南保育園  
「ムシキングバトル」  
**準グランプリ**  
ききょうデイサービスセンター  
「モリゾー君」



優秀賞の花咲じいさん



グランプリのムシキングバトル

優秀賞

星野文次郎  
「花咲じいさん」  
高山 茂男  
「くりひろい」  
特別賞  
高山 翠  
「権兵衛さん」

平成十七年十月俳句会

広報文芸 片品村俳句作家協会

故 星野賢二村長

追悼句会

東小川 千明ヒロコ  
又一つ珠玉の消えて村の秋  
委とどく電話の向ふも片品弁  
鎌田 中村 導子  
村葬の遺影ほほえむ菊の中  
白秋をこぼし音なき風の行く  
鎌田 渡辺 和昭  
急逝の村長惜しむ鴉の声  
鳩待峠着けは啄木鳥打つ今朝の秋  
鎌田 星野 芳江  
手にとれぬもの美しくうろこ雲  
秋彼岸赤き頭巾の石佛  
鎌田 吉野 道子  
在りし日の笑顔偲べり秋の月  
刈田翔つ雀百羽や夕茜  
須賀川 大竹 久代  
村づくり半ば急逝露けしや  
名の人のオカリナ尾瀬の水澄めり  
鎌田 福田二三四  
若くして村の長逝く悼む秋  
台風の事なく過ぎて稲穂垂る  
越本 笠原 芳堂  
村長の逝きて中ばの露の秋  
老ふたり火蛾の訪れ夕餉どき  
鎌田 寺岡 貞子  
村長の逝くや早かり菊の花  
秋入日雲にあかねの衣着せ

鎌田 木内 山人  
みちのくの旅もわびしや秋桜  
白菊はわびしや黄菊はなやかに  
鎌田 星野 光子  
道半ば若き長逝く夕紅葉  
新米や十人家族なつかしき  
鎌田 星野トミエ  
秋時雨笑顔のこして逝きかなし  
夕暮に山鳩鳴きて秋つげる  
摺淵 木村 佳江  
棲みつよし蜘蛛軒を去る秋ついで  
峠ゆく秋の彼岸の孔雀蝶  
築地 千明おさむ  
名水であらぬ初秋の清水汲む  
紅葉の枝にTシャツ吊るし干す  
花咲 星野 百姓  
稲架ぬらし長雨しと降りつつく  
草の実を野良着に付けて妻夕餉  
鎌田 星野 歌子  
鯛雲死に齡の順なかりけり  
稲刈の畦に昼餉の茶届く  
摺淵 千明 新芽  
風冷えて思い出残し逝きし人  
乾きゆく稲の匂いに包まれる

★Dana通信★

Education Variations

Working for a few months now, I have noted some differences between the Japanese and American public school systems. Public school education in America begins with elementary school and ends with high school. Public school is free and students usually attend the closest local schools. Starting from kindergarten, American students must successfully pass each grade in order to advance to the next grade level. There is no entrance exam to get into public high schools. Because public school students vary greatly in academic ability, classrooms are usually stratified, separating students into low, medium, and high level classes. In the last year of high school, many students choose to take the Scholastic Aptitude Test (SAT), which is required on many college applications.

Currently, the public school system in America is going through considerable changes. New government measures, such as the No Child Left Behind policy are creating major debates. Do any such debates exist in Japan?

教育制度について

片品に来て数か月が過ぎました。日本とアメリカの公立学校制度の違いが少し見えてきました。アメリカの公立学校は小学校に始まり、高校で終わります。学校は無料であり、生徒は近くの学校に通います。アメリカでは、幼稚園から落第制度があります。公立の高校には入学試験がありません。何故かという、公立学校の生徒たちの学力には非常に大きな差があつて、生徒たちはその学力レベルによってクラス分けされるからです。高校の最終学年で多くの学生が適正（能力）検査を受けます。大学の出願に必要なからです。

今、アメリカの公教育制度は重要な変化の中にあります。「落ちこぼれをつくるな」というような新しい政策は大きな議論を呼んでいます。日本にもそういった論争はありますか？（大いにあるね：訳者）

生涯学習予定表

12月

- ☆生涯学習講座関係
  - ・「古文書を読む会」 中旬
- ☆子育て・青少年関係
  - ・上毛かるた大会 4日
  - ・子育て、青少年推合同会議 下旬
- ☆文化センター関係
  - ・片品映画会 1日
- ☆学校関係
  - ・小学校卒業を祝う会 2日
  - ・小中学校終業式 22日
  - ・冬季休業日（前期） 25日～1月7日
- ◇北小
  - ・教育相談 1日、2日
  - ・PTA本部・6年保護者交歓会打合せ 14日
- ◇南小
  - ・PTA・6年保護者合同会議 7日
  - ・PTA広報委員会 9日
- ◇武小
  - ・学習発表会 5日
  - ・桜花苑交流会 16日
- ◇片中
  - ・学校一日公開参観日 14日
  - ・生徒会球技大会 22日

※予定が変更される場合がありますので、予め御了承ください。



今日の匠

桑原豊 平さん  
幡谷(吟詠者)



自宅の居間で

十月十日の上毛新聞に覚えのある名前が載っていた。昨年末で片品村役場に勤務していた桑原豊さんだ。全国吟詠コンクール決選大会優勝とある。八木節では有名だったが、詩吟のことは知らなかった。早速取材に伺うと、八木節や詩吟を始めた頃のことを懐かしく話してくれた。最初に始めたのは八木節だという。昭和五十八年赤城国体山岳競技会場となった片品村で、歓迎セレモニーに八木節を披露するために選ばれたことに始まったという。「今は亡き時計屋の大吉さんがレコードを貸してくれて、それで八木節を覚えた

んさ」と当時を振り返る。昭和六十二年八月、水上町観光会館で行われた「NHKのど自慢」で見事合格。水上会場は歌謡、民謡など併せて約250人が予選に残り、一人一小節で選考されたという。桑原さんは普段誦読していた八木節をのど自慢用に少し音頭を早くして誦読鐘を三つ鳴らしたという。平成五年からは、桐生市で開催している全日本八木節競演大会に出場した。一年目は奨励賞、二年目は努力賞、平成七年の三度目は優勝した。



八代目の全日本八木節優勝者となった

詩吟の方は昭和六十年から始め翌年から各界主催の吟詠大会に出場した。平成五年に日本吟詠総連盟主催第二十六回吟詠コンクールで第八位。全国吟詠友の会主催全国吟詠コンクール平成九年度群馬県地区予選五位入

国保だより

ちょっと気になる体のこと「どうして風邪をひくの？」

これから風邪が流行する時期ですね。日本人はひとりで、2回〜3回風邪をひいたのにまたひいてしまったこともありますよね。

私たちが風邪をひいた時に鼻水や熱が出るのは、治るために大切なことなんです。また、治りますが、これは、この間に感染するウイルスが、風邪で壊れる間にウイルスが2〜3日かかると別のウイルスに変わります。

では風邪の予防早く治すためにはどうしたらよいのでしょうか？風邪の原因の9割はウイルスによるものです。そのウイルスを退治する良い治療法は残念ながらありません。結局は十分な休養をとり、自分自身の体がウイルスに打ち勝てるようにしてやるのが一番大切です。 次のことに気を付けて、風邪をよせつけない体をつくりましょう。

- ①十分な睡眠を 夜は免疫を高めるリンパ球が増えるので体を休めましょう
②温度・湿度のコントロール ウイルスは高温多湿に弱い
③バランス良く栄養を十分に ビタミンCやタンパク質を多くとりましょう
④いつも清潔に 手洗い・うがいをまめにしましょう



と過半数の村会議員の承認があれば、いつでも合併できます。でもいったん合併すると抜けることは出来ない。これが国の法律ですが、ちょっと変な気もします。「尾瀬の郷」構想など様々な改革の方針を打ち出した星野賢二村長、とうとう私の写真最後の遺影となった。「尾瀬「夏の思い出」音楽祭」で挨拶をする村長の姿、何でこんなに早く亡くなられたのか、本当に残念ですが、今はただ、心より冥福お祈り申し上げます。(広報リポーター 千明政夫)

きよなら 星野賢二村長

ここ近年、とっても残念なことですが、片品村の場合、若い村長が理想を掲げながら亡くなっています。何か考えさせられる。故星野明男村長、「遙かなる花の谷」というスローガンのもと、片品村の新しい生き方を模索し始めました。又、先日五十九歳の若さで亡くなられた、故星野賢二村長は「小さくても輝く珠玉の村」というスローガンを掲げて、片品村は自主自立でいこうと目標を打ち出した。それに対して、村民の意見を聞いて沼田市と合併すべきという意見があり、住民投票を実施、大差で自立が決定した。しかし、この住民投票はあくまで参考意見であり、村長

「尾瀬の郷」地域づくり交流会を開催します

村内の地域づくり団体や住民が一同に集い、交流を深めることを目的とします。

- 主催 ぐんま文化観光社・片品
○期日 十二月二十二日(火) 午後七時から
○場所 片品村文化センターロビー
○参加資格 一般住民・地域づくり団体関係者・中学生・高校生など
○内容 ①群馬県地域づくり協議会に加入している、村内の地域づくり団体の発表
②交流会
○参加予定団体 むらづくり百年の会、エンジョイネットワーク片品、シラネアオイを守る会、越本二十一世紀委員会、武尊観光開発協会、菅沼花委員会、尾瀬三ヶ峰高原の会、NPO法人和楽舎、尾瀬太鼓愛好会、プロジェクト十二社

その他

○その他

特設人権相談所の開設

十二月四日から「人権週間」がはじまります。

一九八四年(昭和二十三年)十二月十日の第三回国連総会において「世界人権宣言」が採択されたのを記念し、毎年十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」と定め、広く国民に人権意識の高揚を図っており、今年で五十七回目になります。

- 人権週間では、平成十七年度啓発活動重点目標「育てよう一人一人の人権意識」一思いやりの心・かけがえのない命を大切に」のほか
○女性の地位を高めよう
○子どもの人権を守ろう
○高齢者を大切にすることを育てよう
○障害のある人の完全参加と平等を実現しよう

- 部落差別をなくそう
○アイヌの人々に対する理解を深めよう
○外国人の人権を尊重しよう
○HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
○刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
○犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
○インターネットを悪用した人権侵害は止めよう
○性的指向を理由とする差別をなくそう
○ホームレスに対する偏見をなくそう
○性同一性障害を理由とする差別をなくそう
○性被害を理由とする差別をなくそう
○犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
○インターネットを悪用した人権侵害は止めよう
○性的指向を理由とする差別をなくそう
○ホームレスに対する偏見をなくそう

二階 農林指導室
なお、人権擁護委員の自宅でも、常時相談を受けていますのでご利用ください。
片品村の人権擁護委員は次のとおりです。
かたしな音楽祭の開催について
村内の音楽愛好家による演奏会です。
今年、十周年となりました。
開催日 平成十七年十一月二十日
開催場所 片品村文化センター

方です。
星野 幸市 58-2605
小山内 義友 58-2614
問合せ先
片品村教育委員会
58-2114
入場無料 整理券なし
知っている！検査審査会
検査審査会は、選挙権をもっている皆さんの中から「くじ」で十一人の審査員が選ばれることになっています。そして、検査官のした不起訴処分が正しかったかどうかを審査する機関です。
あなたもいつか審査員に選ばれることがあるかもしれません。審査員に選ばれたときには、協力をお願いします。
詳しいことは、
前橋検査審査会事務局(前橋地方裁判所内) 27-2322(四二七五)まで





### 片品村民対象「尾瀬国体開会式」一般観覧者募集!

第六十一回国民体育大会冬季大会スキー競技会「尾瀬国体」の開会式は平成十八年二月十九日(日)、片品中学校校庭で開催されます。

群馬県実行委員会では、片品村民を対象とした一般観覧者を次のとおり募集いたします。

#### ☆募集期間

平成十七年十一月二十日から十二月十日まで

#### ☆募集人員

三五〇名

#### ☆応募方法

一、組長より各戸配布される申し込み用紙に記入の上、組長に提出  
二、片品村のホームページから申し込み  
<http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

#### ☆注意事項

一、村内の小学生は、団体観覧をします。また、中学一・二年生は係員となりますので、申し込みしないでください。

二、申し込みは、一枚の用紙で四名まで記入できます。その場合は一名を、代表来場者としてください。(入場整理券・駐車券は代表来場者に送付します)

三、来場手段は自家用車でお願います。駐車券の交付を受け、臨時駐車場(二カ所設置予定)をご利用ください。四、募集人員オーバーの場合は、抽選となります。

#### ☆開会式概要

・日時 平成十八年二月十九日(日) 開場 十二時

入場締切 十二時五十分  
開式通告 十三時三十分  
・会場 片品中学校校庭

#### ・注意事項

式典会場には、入場整理券をお持ちの方のみ入場できます。その他  
・式典開始前には、式典会場隣接の特設ふれあい広場にて郷土物産品等即売コーナーや、片品村実行委員会による、まいたけ汁・おやきの接待コーナー、また、群馬県実行委員会による花ポットの差し上げコーナーなど

が設置されます。その他詳細、不明な点は片品村国体事務局までお問い合わせください。たくさんのご応募お待ちしております。

#### ☆問い合わせ先

片品村国体事務局  
☎58-2143

### 越本地区狩猟自粛のお願い

今年も狩猟解禁の時期となりました。越本地区の水芭蕉クロスカントリーコースにおいて左記の通り尾瀬国体が開催されます。

つきましては、選手、役員等関係者の安全確保のため、競技会期間中における狩猟の自粛をお願い致します。なお、クロスカントリー競技の強化練習も左記の期間中、同コースにて頻りに開催されますので、あわせてご理解とご協力をお願い致します。

#### ☆大会期間

平成十八年二月十九日(日)～二十一日(水)

#### ☆強化練習期間

平成十七年十二月二十一日(水)～平成十八年二月十八日(土)

### 親子の楽しい料理教室参加者募集!!

農繁期も過ぎ、村の行事もひと段落したところでしようか。家族そろっての楽しい食卓はよい食習慣が身に付くことにもなり、親子を結ぶ触れ合いの場となります。

今回、親子で楽しく料理を作り、会話を楽しみ、食事の大切さを学んで頂くために左記の通りの計画をしました。つきましては、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

#### ○開催日時

平成十七年十一月二十三日(水) 午前10時～午後2時

#### ○場所

片品村役場 2階 調理室

#### ○対象

小学4年生～小学6年生とその親(親が都合が悪い場合は子供のみの参加も受け付けます) 定員30人

#### ○メニュー

ピザ・豆腐のミートローフ等

#### ○申し込み期間

平成十七年十一月十八日(金)まで

○申し込み・問い合わせ先  
片品村健康管理センター  
☎58-4020

### おとこの料理教室参加者募集!!

近年、ひとり暮らしのお年頃の男性が増えています。ひとりでもちよつとした料理が出来るように、また、「今まで台所に立ったことがない。」料理に興味があるが、「…」という男性の方、おいしく、簡単に出来る料理に挑戦してみませんか?

「ごはん・おかず・汁もの」をメインとしたお手軽料理を食生活改善推進員と一緒に作りましょう。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

#### ○開催日時

平成十七年十二月六日(火) 午前10時～午後2時

#### ○場所

片品村役場 2階調理室

#### ○対象

60歳以上の男性

#### ○申し込み期間

平成十七年十一月三十日(水)まで

○申し込み・問い合わせ先  
片品村健康管理センター  
☎58-4020



### 役場庁舎内植木の雪吊り及び剪定作業ボランティア募集について

役場庁舎前の黒松の雪吊りをボランティアで行っていただく方を募集します。

行っていただける方は十一月十八日(金)までに左記まで連絡をお願い致します。

○問い合わせ先 役場総務課  
○電話 58-2111

お待ちしております

### ぐんま花みどり交流ネットワーク参加者募集

花とみどりあふれる「ぐんま」を、県民の手で創り出していくため、花と緑の活動に携わる様々な団体、個人、企業等が連携し、支援しあえるしくみである「ぐんま花みどり交流ネットワーク」が平成十七年二月二十一日に設立されました。

日頃、身近な公園や花壇の管理、まちづくりや自然を愛する活動を通じて、花やみどりに関わっておられるみなさんに、是非、このネットワークに参加していただきたいと思えます。

### 「尾瀬保護財団設立10周年記念シンポジウム」の参加者募集

平成7年8月に設立された尾瀬保護財団は、今年10周年を迎えました。それを記念して、シンポジウム「尾瀬の"これまで"と"これから"を考える」を開催します。

尾瀬を愛する多くの方のご参加をお待ちしております。

■日時 平成十七年十二月十七日(土) 午後1時～5時  
■会場 有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11階)

■内容  
○特別表彰 永年、尾瀬の保全又は適正な利用の推進に取り組む、寄与・貢献のあった個人(団体)の表彰  
○基調講演

演題 「尾瀬の魅力科学する ～その美しさの背景を探る～」  
講師 東京学芸大学教授 小泉武栄氏  
(山の自然学の第一人者 尾瀬の植物分布、地形・地質などの素朴な疑問に答えます)  
主な著書: 「山の自然学」(岩波新書) 「山の自然教室」(岩波ジュニア文庫) など多数

○スライドトーク  
テーマ 「もうひとつの尾瀬」  
解説 写真家 新井幸人氏  
(尾瀬を撮り続けて30年 尾瀬のもうひとつの顔、雨の風景を中心に紹介 (社)日本写真協会会員)

○パネルディスカッション  
テーマ 「尾瀬の"これまで"と"これから"」  
パネラー

加藤峰夫氏(環境法を専門とする横浜国立大学教授 至仏山保全緊急対策会議委員長)  
斎藤晋氏(第3回尾瀬総合学術調査に参加 専門は動物生態学)  
竹内純子氏(尾瀬を守るグリーンボランティアのコーディネーターに組み込む東京電力(株)尾瀬保護活動担当)  
萩原澄夫氏(尾瀬の自然と入山者を間近に見続けて30年 龍宮小屋三代目の主人)  
宝珠山恭子氏(尾瀬でのインタープリテーション活動の経験を踏まえ環境教育を実践中 国立赤城青年の家職員)  
星勝夫氏(尾瀬とともに生きる檜枝岐村の前村長 積極的な施策を展開)

コーディネーター  
瀬田信哉氏(レンジャー経験を生かし国立公園のあり方を研究 (財)国立公園協会理事長)

■同時開催 第10回NHK「わたしの尾瀬」写真展

■入場料 無料  
■定員 600人(申込み順)  
■申し込み方法 11月30日(水)までに、代表者氏名、住所、電話番号、参加希望人数(5名様まで)を記入の上、はがき、ファクシミリ又はメールでお申し込みください。

■お申し込み・お問い合わせ先  
(財)尾瀬保護財団事務局  
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1(群馬県庁17階)  
TEL 027-220-4431 FAX 027-220-4421  
E-mail symposium@oze-fnd.or.jp



### 年金広報

### 「ねんきんダイヤル」開設のお知らせ

平成十七年十月三十一日から年金相談センターの電話番号が変わりました。

年金相談センターの電話番号が「ねんきんダイヤル」として全国共通になりました。

「ねんきんダイヤル」では、年

金の請求に関するご相談や、既に年金を受けている方からのご相談をお受けします。一般的な固定電話の場合、市内通話料金でご利用いただけます。どうぞお気軽にご利用ください。

相談受付時間は、毎週月曜日から金曜日まで(祝日及び年末年始を除く)の午前八時三十分から午後五時までです。電話の際には、お手元に年金手帳または年金証書をご用意ください。

年金の請求に関するご相談  
イイロウコ  
0570-05-1165  
年金を受けている方のご相談  
イイロウコ  
0570-07-1165

なお、「ねんきんダイヤル」の開設にともない、平成十七年十月三十一日から群馬年金相談センターの電話番号はご利用できなくなりました。



平成十七年度  
「群馬銀行環境財団賞」  
募集

- 一、目的  
自然環境の保全と快適で潤いのある生活環境の創造を図ることを目的とする
- 二、募集対象  
(一) 省エネ・リサイクルに関する身近な実践活動、工夫、提案など  
(二) 地球環境や生態系を守るための身近な実践活動、研究、提案など
- 三、応募資格  
群馬県内の、営利を目的とする事業活動を行わない法人・団体および個人。  
なお、小・中・高等学校および特殊教育諸学校については、従来より群馬県環境教育賞があり、当財団も後援しておりますので、応募の対象から除きますが、学校関係者の応募は可能です。
- 四、応募方法  
応募用紙(自由)に  
(一) 応募者の名称(団体名又は個人名) 代表者の氏名(団体・法人の場合)  
(二) 所在地(個人の場合は住所)、電話番号  
(三) テーマ

を記入し、活動記録(五千字以内)と、写真・機関誌(紙)、研究報告等の主な資料を添えて当財団へ提出してください。  
なお、応募書類は返却いたしません。

五、応募期限  
平成十七年十二月十九日(月)

六、賞の内容  
平成十七年度は、総額五十万円  
五名(二十万円)を表彰いたします。

七、選考方法  
平成十八年三月に、財団法人群馬銀行環境財団役員会で決定いたします。

八、問い合わせ先  
群馬市元総社町一七一―群馬銀行総合リースビル四階 三三七―〇八四六 財団法人群馬銀行環境財団 事務局 担当 渡辺  
☎〇二七―二五五―六一六〇

ぐんま優良木造住宅  
利子補給制度の利用  
をどうぞ！

ふるさとの山の木を使って、ぐんまの山を守りましょう！  
ぐんま優良木材を使用した良質な住宅を取得(新築・増改築)しやすくするために、民間金融機関の住宅ローンを利用する方に県が利子の一部を助成するとともに、県産木材の振興を図つ

知っていますか？  
建退共制度

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。  
事業主の方々は、現場で働く労働者の共済手帳に働いた日数に応じて、掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退

助成内容  
募集戸数 300戸、最大利子補給対象額1,150万円、最大利子補給額634,800円  
(平成17年度は内装材使用等の特別割増率を設け、276,000円の増額)  
詳細については、群馬県環境・森林局林業振興課 ☎027-226-3236へ

対象となる住宅  
原則として従来の軸組広戸としたもので、床面積が80㎡以上280㎡以下であること。  
取扱金融機関の融資が見込まれること。  
申込者の資格  
県内に自分が住むための住宅を取得すること。所得1,200万円以下であること。  
取扱金融機関の融資が見込まれること。

共から退職金を支払うといういわば業界全体での退職金制度です。  
加入できる事業主  
建設業を営む方  
対象となる労働者  
建設業の現場で働く人

掛金  
日額三十円

★特徴

- ◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。
  - ◎経営事項審査で加点評価の対象となります。
  - ◎掛金の一部を国が助成します。
  - ◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
  - ◎事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。
- 詳しいことは、最寄りの建退共群馬県支部へお問い合わせ下さい。  
☎027-252-1666

ただいま  
集計中

ありがとうございます。今回も調査票の配布・回収が無事終わりました。集計結果は、皆さんのまちづくりなどに役立ちます。

2005 国勢調査  
総務省統計局

図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				12/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

\*火～金曜日午後1時～5時開室  
\*■はお休みです。  
\*□はみやま号巡回日です。

チャーリの住んでいる町に、チョコレート工場がある。世界一広大で世界一有名！そのワンカ工場について公開。幸運の黄金切符、それを当てるのはだれ？チョコレート工場に一步足を踏み入れれば、そこは夢にも描けない別世界！  
すてきなさし絵に、ますます想像をかき立てられ、低学年から成人まで楽しめます。



読んでみませんか

『チョコレート工場の秘密』  
ロアルド・ダール 著

図書館だより

ました

片品おやこ劇場からおやこで観たい映画会  
「おも子、かえるの歌が聞こえるよ」  
日時 平成17年11月26日(土)  
午後14時30分～15時50分  
会場 片品村文化センター  
チケット おやこ、お友達3枚券1 500円  
当日券 1枚 700円  
※お詫び 日時変更しました



片品と銚子の交歓会を撮りつづけた  
堺氏の貴重な作品、特別上映！

堺 敬生氏  
(さかい・たかお)

かたしな  
映画会

- ・「山と海の交歓会・今昔」  
(第1回・昭和41年の記録)
- ・「美に生きる」  
文部大臣賞受賞作品
- ・「コラボレーション  
collaboration」
- ・堺さんの話  
(都合により上映作品が変わることがあります)



12月1日(木)

開場：午後6時／上映：午後6時半  
片品村文化センター／無料



主催：  
片品村教育委員会  
問合せ：  
☎58-2144

【消費税が変わりました。】

平成15年度の税制改正により、  
事業者免税点の引下げ(3,000万円→1,000万円)  
が行われました。

消費税の事業者免税点が  
1,000万円に引き下げられています

どういこと？

例えば  
平成15年分の課税売上高が  
1,000万円を超えている個人事業者の方は  
平成17年分消費税の課税事業者となります

該当する方は

速やかに「課税事業者届出書」を提出してください  
平成17年から新たに課税事業者となった方で、  
簡易課税制度を選択される場合は、「簡易課税  
制度選択届出書」を平成17年12月31日までに  
提出してください。

重要  
日々の記帳や書類の保存が必要です

例えば、簡易課税制度を選択されていない方は、  
帳簿と請求書等の保存がないと、仕入れや経費の  
支払の際の消費税分を控除することができません。

18年3月までに

適正な記帳等に基づく平成17年分消費税  
の申告と納税

納税資金の積立てによる期限内納付や個人事業者  
の方は振替納税のご利用をお願いします。

問い合わせ先 沼田税務署 ☎22-2133

- 第5回 アーシャンとマジックやるやる探検隊  
いよいよマジック発表会  
とき 平成17年11月19日(土)  
午前10時～12時  
ところ かまた住民センター  
やること マジック発表会  
今までマジックやるやる探検隊に参加したことでも達の発表とアーシャンのマジックお見せします  
さんかひ 100円
- すてきな藍染めやるやる探検隊  
とき 平成17年11月26日(土)  
午前10時～12時  
ところ 花咲がま(☎58-4835)  
やること 初めての使える藍染め体験  
さんかひ 500円  
その他 直接現地へ できればおやこで

尾瀬国体  
輝く君を見たい！  
第61回  
国民体育大会冬季大会  
スキー競技会  
開幕まであと100日  
(平成17年11月11日現在)

問い合わせ  
笠原 ☎58-2348

ほくこぼさんの手作りおもちゃ教室  
日時 平成17年12月3日(土)  
会場 住民センター  
内容 ボールごま  
参加材料費 600円



## 命名

まずは響きです。一字の漢字にしたいと思い、画数や家族との相性など、本を見て決めました。

### 将来どんな人になってほしいですか

周囲をばつと明るくする華やかな魅力を持ち、沢山の友達をつくってほしい。目標を持ち、それに向かって頑張してほしい。行動力があり時代の先端に行くような職業につけたら嬉しいな。

みやび

**雅** ちゃん (H16. 11. 19生)

萩原 崇・千春さん (土出)のお子さん



## 命名

世間に流されることなく自分の意思をしっかりと持ち、いろいろな困難にも立ち向かい飛び越えていける人、そして大空高く飛びめぐるようにノビノビと育ってほしいと思い翔飛にしました。

### 将来どんな人になってほしいですか

いろいろな人との出会いを大切にして、経験を積み、優しく・大きく・立派な人になってほしいです。

しょうと **翔飛** くん (H16. 11. 20生)

星野一忠・咲織さん (越本)のお子さん



## 命名

名付けの本を見て強くたくましい名前を付けました。

### 将来どんな人になってほしいですか

たくさんの人に愛されるような強くたくましい人になってもらいたいです。

ひょうま **彪磨** くん (H16. 11. 22生)

小池智也・香さん (下平)のお子さん



## びる 片品村農協が尾瀬蒜餃子を発表

10月26日、片品村農協農産物加工センターにおいて、尾瀬蒜餃子商品化の発表会が行われました。発表会では組合長以下開発関係者が商品化までを説明した後、尾瀬蒜を使った水炊き鍋や陶板焼きなど各種料理の試食があり、宿泊・飲食関係の皆さんは秋晴れの下気持ちよさそうに吟味していました。片品村の特産品の一つになることを期待します。

## 命名

いくつかの候補の中から、お兄ちゃんを選んでくれました。漢字は男らしい男らしい字にしたかったのでこの字に決めました。

### 将来どんな人になってほしいですか

自分の考えをしっかりと持ち、何事もあきらめずに挑戦し、強い心を持った男の子に成長してほしいです。後は健康で元気に育ってほしいです。

ひょうご **彪吾** くん (H16. 11. 5生)

林 宏史・里美さん (越本)のお子さん



窓  
口  
か  
ら

九月二十日〜十月十九日

おめでた

◆結婚された方 四組

- 林 宏郎 越本
- 小池 美恵 吾妻町
- 松田 和樹 鎌田
- 井上 ひとみ 鎌田
- 藤井 好則 沼田市
- 星井 綾子 鎌田
- 大竹 雅文 沼田市
- 深見 和美 土出

おくやみ

亡くなられた方 四人

- 星野 賢二 五九歳 鎌田
- 千明ハツエ 七七歳 沼田
- 青木よ志子 七三歳 鎌田
- 星野 末吉 八七歳 土出

寄贈

一、じゅせじ傘 三〇本

利根沼田明るい社会づくりの会から、こうもり傘三〇本の寄贈をいただきました。

ご趣意に沿うよう、片品村内の各施設等で有効に使用させていただきます。ありがとうございました。

## ◆休日の病院◆

11月19日(土) 沼田脳神経外科	12月3日(土) 国立沼田病院
20日(日) 利根中央病院	4日(日) 沼田脳神経外科
23日(水) ほたか病院	10日(土) 利根中央病院
26日(土) 月夜野病院	11日(日) 月夜野病院
27日(日) 内田病院	

今月の納期は

国民健康保険税 第8期  
固定資産税 第4期  
水道料・下水道料 第4期  
納期は**11月30日(水)**です  
★口座振替の方は事前に残高確認を!

## 十月号の訂正

いたずらわんぱく  
誤 正  
星 想馬くん  
星 想真くん

## 交通情報(冬期通行止)

11/7	みなかみ・片品線 (鳩待入口)
11/14	R401戸倉交差点
11/26	R120丸沼スキー場入口
11/23	第4回大白祭り
11/22	片品村老人クラブ連合大会
11/20	かたしな音楽祭
11/20	片品村婦人会Mバラレ大会

三二情報